【Zoom による視聴に際してのご案内】

● 講演を視聴する

- ➤ Zoom meeting への事前登録がお済みの場合は、承認メール中の「ミーティングに参加」ボタン、もしくは URL からアクセスいただき、そのままご視聴いただけます。
- > 録画・録音は禁止です。
- ▶ マイクとビデオは OFF にしてご視聴ください。
- ▶ 講演時間は30分(発表25分、質疑5分)または20分(発表15分、質疑5分)です。基調講演の場合は50分(発表45分、質疑5分)となります。

● 質疑応答について

- ▶ 質問は会場、オンライン双方から受け付けます。
- ▶ 会場で質問する場合:会場備え付けのマイクよりお願いいたします。
- ➤ オンラインで質問する場合: <u>チャットに氏名をご入力ください。</u>質問内容を書いていただいても構いません。発表終了後、座長がお名前を読み上げましたら、マイクを ON にしてご質問ください。質問内容が書いてある場合は、座長が読み上げますのでそのままお待ちください。

【第7回 生体調節研究所内分泌代謝シンポジウム プログラム】

9月9日(木)

13:00~13:10 開会の辞

群馬大学 学長 石崎 泰樹

【セッション1】内分泌・インスリン研究の新展開 座長:北村 忠弘

13:10~13:40 **西村 隆史** (群馬大学·生体調節研究所·個体代謝生理学分野)

栄養状態に応じた脳内インスリンシグナルと神経産生の制御機構

13:40~14:10 **細岡 哲也** (静岡県立大学・食品栄養科学部・栄養生命科学科・

大学院薬食生命科学総合学府・食品栄養科学専攻・栄養生理学研究室)

脂肪組織の PDK1-FoxO1 経路と代謝制御

14:10~14:30 三枝 慶子 (群馬大学・生体調節研究所・細胞構造分野)

インスリン分泌経路における積み荷受容体 Surf4 の機能解析

14:30~14:45 休憩

【セッション2】先端技術と内分泌代謝研究のクロストーク 座長:畑田 出穂

14:45~15:15 **小迫 英尊** (徳島大学·先端酵素学研究所)

先端プロテオミクス技術を用いた生体内タンパク質間相互作用の解析

15:15~15:45 **星野 歩子** (東京工業大学・生命理工学院)

エクソソームによる病態寄与機構と疾患バイオマーカーの解析

15:45~16:15 佐々木 伸雄 (群馬大学・生体調節研究所・粘膜エコシステム制御分野)

オルガノイドが切り拓く腸内細菌研究の新時代

16:15~16:30 休憩

【基調講演1】 座長:藤谷 与士夫

16:30~17:20 吉森 保(大阪大学生命機能研究科/医学系研究科)

オートファジー:疾患と老化に対抗する細胞の守護者

17:20~17:30 休憩

【基調講演2】 座長:佐藤 健

17:30~18:20 **阿形 清和**(基礎生物学研究所·所長)

プラナリアの再生現象から個体の恒常性維持機構を考える

9月10日(金)

【セッション3】オルガネラから考える代謝調節機構 座長:佐藤 美由紀

9:00~9:30 **上田 貴志**(基礎生物学研究所)

植物に学ぶ生存戦略 -オルガネラ獲得編-

9:30~10:00 **柳 茂** (学習院大学·理学部生命科学科)

ユビキチン化を介したミトコンドリア機能調節機構と関連疾患

10:00~10:30 神吉 智丈(新潟大学大学院医歯学総合研究科)

ミトコンドリアオートファジーの分子機構と生理学的意義

10:30~10:45 休憩

【セッション4】脂質・アミノ酸代謝による個体の恒常性維持 座長:白川 純

10:45~11:15 **星野** 温(京都府立医科大学·循環器内科学)

リポファジーは脂肪滴の細胞外分泌により非アルコール性脂肪肝炎を改善 する

11:15~11:35 和田 恵梨 (群馬大学・生体調節研究所・代謝シグナル解析分野)

糖尿病病態における食後グルカゴン過剰分泌の分子メカニズムの解明

11:35~12:05 **小澤 厚志**(群馬大学大学院保健学研究科·看護学講座·基礎看護学)

エネルギー代謝調節機構における Thyrotropin-Releasing Hormone (TRH)

の役割: TRH ノックアウトマウスの解析

12:05~12:10 閉会の辞

生体調節研究所 所長 佐藤 健